ーお問い合わせ先一

区画整理だより

第81号

平成21年10月発行

〒735-0025

安芸郡府中町鹿籠一丁目21番6号 向洋駅周辺区画整理事務所

四件歌问边区画金连事符片

電話: 286-3123(補償課)

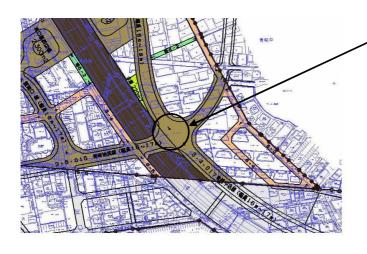
286-3124(区画整理課)

街区整備(B工区外)築造工事を行っています

どんな工事なの?

JR線路の北側地域の雨水を南側に流すために立坑を築造する工事です。この工事終了後 JRに施工を委託し、線路の下にφ1200mmの管を布設します。

どこを工事しているの?



工事施工箇所

旧JR 官舎跡地 向洋駅北口線、青崎中店線、青崎池尻線の 交差点付近

工事の施工期間は?

平成21年9月11日 ~ 平成22年3月31日

11月の日曜相談日は15日です

事業に関する個別のご相談については、向洋駅周辺区画整理事務所で随時お伺い していますが、お仕事の都合などで平日はなかなか時間がとれないという方も 多いことと思います。

この機会にお気軽にご相談ください。

日 時:11月15日(日曜日) 朝9:00~昼12:00

場所:向洋駅周辺区画整理事務所



向洋駅周辺商業活性化アンケート結果報告について

7月30日~8月14日に実施しました、アンケートの調査結果がまとまりました。

この調査は、地域の皆様及び通勤者の方へ現在の向洋駅周辺店舗の利用状況や区画整理後どのような地域になる事を望まれているかなどについてお伺いし、現在進めている区画整理事業にあわせ、向洋駅周辺の商業活性化を進める 参考とするため実施させて頂きました。

結果として、地域の皆様から配布数 420 部中 83 部、JR を中心とした通勤者の方から配布数 210 部中 199 部の回答を頂きました。今後、この資料を基に向洋駅周辺まちづくり協議会、景観、商業部会等で検討し、商業活性化にむけた活動に活かしてまいりたいと思います。ご協力ありがとうございました。

I.《地域の皆様向けのアンケート》

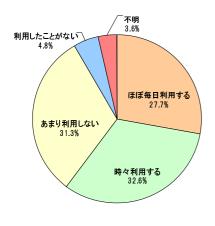
問1:回答者の内訳

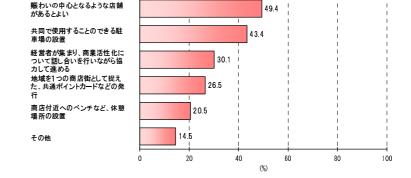


7.明 2.4% 30代 15.7% 40代 13.2% 50代 22.9%

問2:どのくらいの頻度で向洋駅周辺の店舗を利用しますか

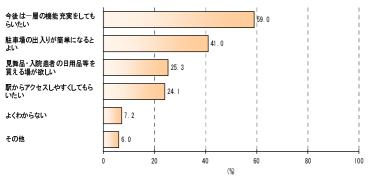
問3: 事業後、新しくなる向洋駅周辺の店舗が、より一層活気のある、利用 しやすいものとなるためには、どのようなことが必要と思われますか。

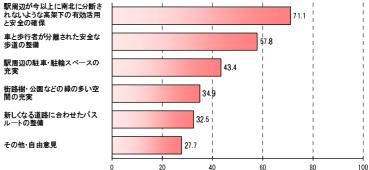




問4: 向洋駅周辺には府中町の医療の中枢を担う医療施設 が集中しています。新しくなる駅周辺で、医療施設 について今後どのようなことを期待しますか。

問5:今後、向洋駅周辺のまちづくりに期待することは何ですか。

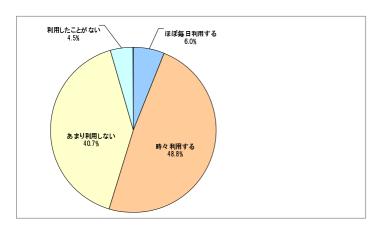




II.《JRを中心とした通勤者向けのアンケート》

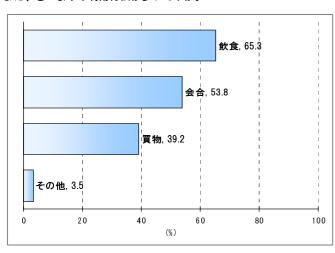
問1:向洋駅周辺の店舗を利用することはありますか。

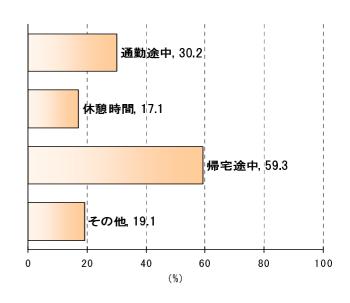
また、どのくらいの頻度で利用しますか。



問2:どのような目的で向洋駅周辺の店舗を利用することが多いですか。

また、どのような利用方法が多いですか。





問3:今後、向洋駅周辺にどの様な店舗・施設等ができるとよいですか。

さらに、具体的に欲しい業種を記述してください。

○通勤途中に立ち寄ることのできるお店の具体的な業種

コンビニ56.7%本屋・大型書店10.0%ファストフード店8.3%

※少数意見:居酒屋・酒場(帰宅時も「通動」と考えたためと思われる)、喫茶店・カフェ・軽食、ショッピングセンター・スーパー、日用品・雑貨、CD/DVD店・レンタル店、パン屋・弁当屋、食堂、たばこ屋、衣料品

○休憩時間に利用することのできるお店の具体的な業種

 定食・ランチ・レストラン
 41.2%

 コンピニ
 17.6%

 喫茶店・カフェ・軽食
 14.7%

 パン屋・弁当屋
 11.8%

 ショッピングセンター・スーパー
 11.8%

※少数意見: 薬局・ドラッグストア、ATM・ 金融機関、人と対話できる 場所

問4:今後、向洋駅周辺のまちづくりに期待すること等がありましたら、ご自由に記述ください。

《まちづくりのイメージについての記述》

- ○賑わい・活気(主に店の種類・数、集客)
- ○今ある雰囲気・庶民的・気軽さ・親しみ
- ○都会的な雰囲気・センスの良さ・洗練
- ○開放感・爽快感・明るい雰囲気

- ○店舗の集約・利便性(一箇所で色々な要求に応えられる)
- ○人が集まりやすい・利用しやすい(容易さ、多目的)
- ○清潔感・小綺麗・不快でない
- ○若者向け・オシャレ

《施設等への具体的な要望についての記述》

○道路・駅広の拡幅・整備 (車でのアクセス向上、一般論としての整備)

○歩行者の利便・安全(歩道整備・地下道・陸橋・アーケード)

○向洋駅の見栄え・使い勝手の向上 (駅舎の改装・鉄道高架・南北出入口等) ○まち並み・建物の見栄え (リニューアル・統一感)

○商店街の店構え・サービス等の要望・提案

○JRへの要望・提案 (ホームのトイレ・階段・段差・ダイヤなど)

○憩いやコミュニケーション空間の整備

○緑化、環境面での配慮

等

Ⅲ《とりまとめ》

地域の皆様向けのアンケート

- □ 回答者の半数以上が、駅前商店街を利用し、 その頻度も高い。
- □ 事業後の店舗には「賑わいの中心」となる店舗が あると良い。
- □ 整備に伴い、店舗利用時に共同で使用することの できる駐車・駐輪場などを隣接してほしい。
- □ 事業者・経営者の事業後の経営続投意欲も強い。
- □ 高架ができることによる南北の分断が心配で ある。
- □ 地区内の道路は歩車分離が明確になされ、安全性 が確保されることが望ましい。
- □ 地区内の商業関係者の意欲は高く、地区での継続 を希望している。

通勤者(JR中心)向けのアンケート

- □ 回答者の約半数が駅周辺商業店舗を利用して
- □ 利用の目的は飲食が多く、昼食・宴会などに 利用されている。
- □ 駅前の店舗ニーズは高く、通勤時・帰宅時・ 電車待ち立ち寄ることのできる店舗誘致の声が 大きい。
- □ マツダらしさを出したような駅前整備を望む。

上記の各アンケートからの意見の取りまとめを行うと以下のような状況が伺えます。

- □ 駅前の店舗需要率は高く、消費者の希望する業種が誘致できれば、更なる駅前の 賑わい創出につながる。
- □ 事業による土地及び施設の有効活用も期待されており、特に駅高架下の土地の有効 活用には関心が強く、現在のまちの南北分断を解消するための駅高架が更なる分断 を生まないような整備が求められている。